



デザイン科 新聞

発行：浦添工業高等学校デザイン科

この新聞は、デザイン科の取り組みや情報を生徒と一緒に作成しています。

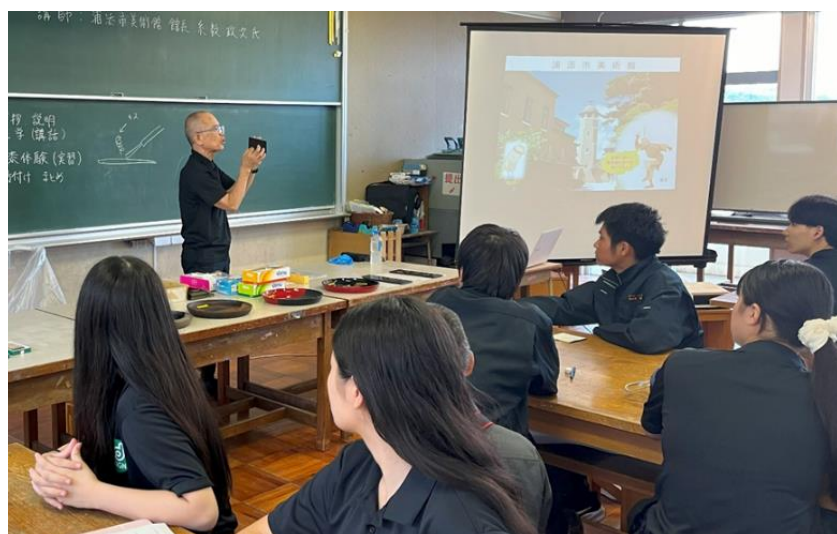
沖縄県特別支援学校中学部 総合文化祭 交流作品制作!

「第30回県特別支援学校中学部総合文化祭」が、7月23日～26日まで県総合福祉センターで開催されました。本校デザイン科生徒が、県内の特別支援学校中学部の生徒達と共同作品制作を行いました。開幕にあわせて制作した水槽を模した箱枠に、支援学校の生徒が描いたキャラクターを最終仕上げとして、会場で一緒に組立て作品は完成しました。

特別支援学校中学部の生徒、先生方交流を深めることができました。貴重な機会をありがとうございました。



デザイン科2年生 漆「沈金」体験学習 (浦添市美術館出前授業)



糸数館長による漆芸講

デザイン科2年生が浦添市美術館の糸数館長を講師に、漆工芸の体験学習を行いました。琉球漆芸について学びを深め、加飾技法「沈金」の作品制作に取り組みました。糸数館長、スタッフの方が丁寧に指導してくださり皆、真剣に取り組み素敵な沈金作品が完成しました。糸数館長、スタッフの皆さんありがとうございました。



彫り方の指導



生徒の沈金作品が完成

地域交流企画

県障害者社会参加支援事業
アートキャンプ2001実行委員会主催

夏休み造形ワークショップ 「みんなでつくる大きな絵!小さな絵!」

夏休み8月10日(土) 県総合福祉センターにて、今年11回目となるアートキャンプの造形ワークショップに本校デザイン科生徒も参加しました。横断幕の布を素材に体を大きく動かして、皆で描く「大きな絵」と栞やバッチに描く「小さな絵」を特別支援学校の児童生徒の皆さんと一緒に作品制作に取り組み交流を深めました。



地域交流企画

陶芸教室 若竹福祉会 主催

夏休み7月27日(土) 若竹福祉会で、地域の皆様へ向けて陶芸教室が開かれました。本校デザイン科の生徒も参加し、陶芸を通して地域の方との交流を深めました。

